

窯業系サイディング板 メンテナンスクリヤー仕上材

ボンフロンクリヤー(水性UVカットクリヤー工法)

BONFRON



冴え渡る美しさ。効果の続く保護力。
確かな品質で、まるで新築のような輝きを。

BONNIFLON[®] 本質を見極める お客さまへ提案するハイクオリティ

ボンフロン水性UVカットクリヤーは、
素材の美しさを際立たせ、紫外線から素材をしっかり守る
水性フッ素樹脂クリヤー(透明)仕上材です。

特徴

1 素材の美しさを際立たせる透明性

ボンフロン水性UVカットクリヤーは可視光線を90%透過させる透明性を持っており、素材の美しさを際立たせます。

2 素材を保護するUVカット機能

素材の退色をまねく紫外線をカットし、多彩模様を保護します。

3 長年にわたり、素材を保護する耐候性

ボンフロン水性UVカットクリヤーは高耐候性を有した水性フッ素樹脂クリヤー仕上材であり、期待耐用年数は約20年となっています。

4 環境対応型塗料

ボンフロン水性UVカットクリヤーは水性タイプの塗料であり、ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆にも登録されています。

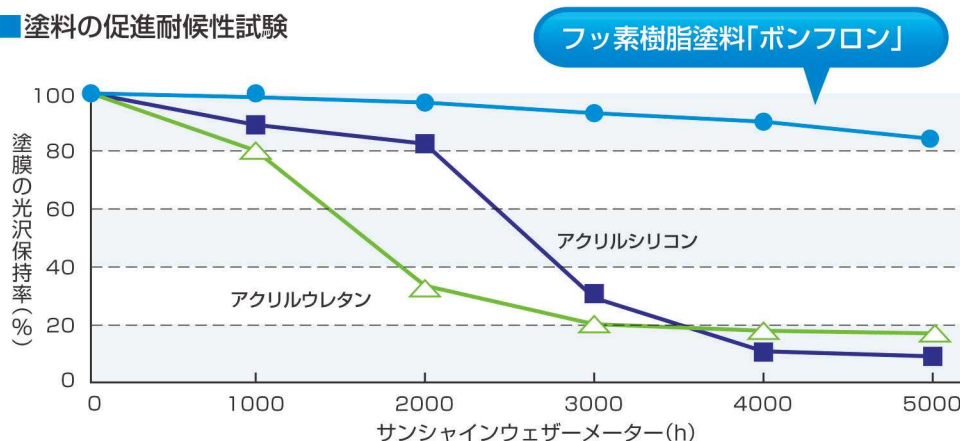
■ 塗料の性能比較

塗料には様々な種類があります。

アクリルウレタン樹脂塗料、アクリルシリコン樹脂塗料、フッ素樹脂塗料があり、それぞれの寿命もベースとなる樹脂によって決まります。

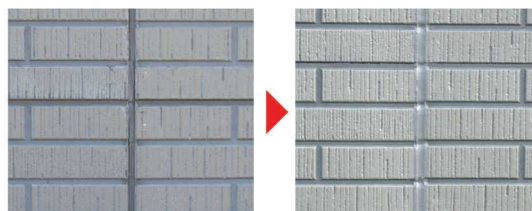
アクリルウレタン樹脂塗料は約5年相当、アクリルシリコン樹脂塗料は約10年相当の期待耐用年数であるのに対し、フッ素樹脂塗料は約15～20年相当の期待耐用年数になっています。

■ 塗料の促進耐候性試験



窯業系サイディング板の意匠性

ボンフロン水性UVカットクリヤーは、窯業系サイディング板に塗布することにより、紫外線から躯体や多彩模様を保護するクリヤー塗料です。また少々劣化であれば、ボンフロン水性UVカットクリヤーを塗布することにより従来の意匠を蘇らせることが可能です。



before

after

ボンフロン水性UVカットクリヤーは、建物を長期にわたり保護します。

外壁に使用されている窯業系サイディング板は、紫外線や風雨などによって日々劣化が進んでいます。ボンフロン水性UVカットクリヤーはその様な劣化要因から、建物を長期にわたり保護します。お施主様の大切な資産である家を守るお手伝いとして、「ボンフロン水性UVカットクリヤー」をお勧めします。

標準塗装仕様

適用下地 窯業系サイディング板

工法名: ボンフロンクリアー(水性UVカットクリアー工法)

工程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量(kg/m ²)	塗装回数	塗装間隔(23℃)	施工方法
洗 浄	高圧洗浄機にて洗浄					
1 上塗1	ボンフロン 水性UVカットクリアー	清水 0-5%	0.08-0.10	1	2h以上	スプレー又は ウールローラー
2 上塗2	ボンフロン 水性UVカットクリアー	清水 0-5%	0.08-0.10	1	-	スプレー又は ウールローラー

施工上の 注意

- ・現地で試し塗りをして、色の再現性と初期密着を確認して下さい。
- ・ローラー塗装の場合はローラーの泡かみに注意して下さい。【推奨ローラー:ウレタンくん(大塚刷毛製)】
- ・塗料のだれに注意して下さい。だれ部分が白濁します。
- ・シーリングの養生期間は充分に取ってください。
- ・バリアーコートは使用不可。シーリングの上には塗装しないで下さい。
- ・窯業系サイディング板のメーカーと品番を確認願います。

材料 荷姿

ボンフロンEFPクリアー	15kg/缶
ボンフロン水性UVカットクリアー	15kg/缶



この印刷物は地産地消・輸送マイ
レージに配慮したライスインキを
使用しています。



ボンフロン®はAGCコーテック(株)の登録商標です。
2015.06.3000.TOY

AGCコーテック株式会社 <http://www.agccoat-tech.co.jp>



本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル5F TEL: 03-5217-5100 FAX: 03-5217-5105
塗 料 事 業 部 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル5F TEL: 03-5217-5101 FAX: 03-5217-5106
西 日 本 支 店 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座2-2-18 大阪西本町ビル11F TEL: 06-6578-2801 FAX: 06-6578-2802